

千葉県DX推進協議会 令和5年度通常総会

資 料

令和5年8月4日(金)

千葉県DX推進協議会

議案1 役員を選任の承認について

当協議会事務の移行などから、協議会規約第5条第2項の規定により、次のとおり役員を選任することについて承認を求める。

令和5年度役員

区分	旧役員		新役員（案）		備考
	氏名	団体・職名	氏名	団体・職名	
会長	野溝 慎次	千葉県総務部デジタル 改革推進局長	板倉 由妃子	千葉県総務部デジタル 改革推進局長	人事異動に 伴う交代
副会長	今泉 貴史	千葉大学 統合情報センター長	今泉 貴史	千葉大学 情報戦略機構長	事務の移行
〃	斎藤 栄一	千葉県総務部デジタル 改革推進局 デジタル戦略課長	木村 文和	千葉県総務部次長 (デジタル改革推進局)	事務の移行
〃	越川 和章	酒々井町 総務課長	木内 雅巳	多古町 企画政策課長	任期満了に 伴う交代
〃	宮城 和彦	(公社) 千葉県情報サー ビス産業協会会長	宮城 和彦	(公社) 千葉県情報サー ビス産業協会会長	留任
監事	柴 栄男	旭市 企画政策課長	神子 正利	袖ヶ浦市 行政管理課長	任期満了に 伴う交代
〃	井上 政貴	芝山町 総務課長	高橋 吉造	勝浦市 情報政策課長	任期満了に 伴う交代

議案 2 令和 4 年度事業報告の承認について

令和 4 年度事業報告について、次のとおり承認を求める。

千葉県DX推進協議会 令和 4 年度事業報告

1 総会等の開催

(1) 通常総会

- ・日 時 令和 4 年 7 月 2 7 日 (水)
- ・場 所 オンライン
- ・議 題 協議会名称等の変更について
規約の改定の承認について
役員を選任の承認について
令和 3 年度事業報告の承認について
令和 3 年度収支決算の承認について
令和 4 年度事業計画の決定について
令和 4 年度収支予算の決定について
- ・報 告 幹事の委嘱について
会員の入退会について
(仮称) 千葉県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略
[骨子案] について

(2) 幹事会

- ・日 時 令和 4 年 7 月 2 2 日 (金)
- ・場 所 書面開催
- ・議 題 総会に付すべき議案について
部会の設置について
- ・報 告 (仮称) 千葉県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略
[骨子案] について

2 部会活動

(1) DXリテラシ向上対策部会

- ・設置：平成25年5月27日

(令和4年度の活動企画書承認 令和4年7月27日)

- ・代表者：特定非営利活動法人 ITCちば経営応援隊

- ・参加者：千葉商科大学、船橋情報ビジネス専門学校、習志野市

- ・目的：DXを推進することで、県民の暮らしを豊かにし、子どもからお年寄りまで一人ひとりが活躍できる社会の実現に寄与する。そのためにはDXリテラシの向上が不可欠である。当部会では、主に自治体職員、学校の教職員に焦点を当て、DXリテラシ向上対策を検討・試験実施している。

令和4年度は、総務省が進める「自治体DX推進計画」に基づき、「行政手続きのオンライン化」を進める上での課題や施策事例を検討する共同研究会を活動の柱とし、検討部会での協議事項・共同研究会の成果・DX化事例紹介などを情報発信し、DXリテラシ向上に繋げる。

- ・活動報告

1. 「行政手続きのオンライン化」に関する共同研究会を下記3回、Webベースで実施した。

①令和4年度第1回共同研究会

日時：令和4年9月27日15時～16時30分

場所：ZOOMによるWebセミナー

目次：第1部 千葉県内の行政手続きオンライン化状況と課題について
第2部 行政手続きオンライン化に関する情報交換・意見交換
(ブレイクアウトセッション)

第3部 ちば電子申請サービスおよびその活用事例紹介

講師：千葉県 総務部 デジタル推進課 横山様

参加者：26自治体・2団体、53名（オブザーバー含む）

講師・運営側 6名

②令和4年度第2回共同研究会

日時：令和4年11月21日15時～16時30分

場所：ZOOMによるWebセミナー

目次：第1部 待ったなし！オンライン化をしてみる行政手続きの選び方
講師：株式会社アスコエパートナーズ 北野様
第2部 手続きオンライン化に伴う見直し方針について意見交換
(ブレイクアウトセッション)

参加者：20自治体・4団体、53名（オブザーバー含む）

講師・運営側 5名

③令和4年度第3回共同研究会

日時：令和5年2月21日15時～16時40分

場所：ZOOMによるWebセミナー

目次：第1部 市原市におけるオンライン申請の普及に向けた取り組み
(いや、正確にはもがき方)について

講師：市原市 総務部 情報政策課 清田様

第2部 できることから進めるオンライン手続き拡大への挑戦事例

講師：柏市 企画部 DX推進課 長谷川様

第3部 千葉市における手続きオンライン化の取組

講師：千葉市 総務局 情報経営部 業務改革推進課 小嶋様

参加者：29自治体・3団体、82名（オブザーバー含む）

講師・運営側 7名

【自己評価】

総務省より、令和4年度末を目指して、国民の利便性向上に資する31手続きについてマイナポータルからオンライン手続きを可能にする、との指針がでて、各自治体が取組みられている状況下での開催ということもあり、参加自治体・団体数計42、参加総人数延べ188名と、大変活発で、かつ県内自治体間の情報共有と意見交換に資する有意義な活動とすることができた。

「行政手続きのオンライン化」の取組みはまだ始まったばかりで、“業務の効率化”や“住民サービスの向上”に向けて、解決すべき課題は多くある。次年度も継続して、ぴったりサービスを含む行政手続きのオンライン化について、業務の効率化観点で、課題検討および事例研究を行っていけると良いと思料する。

2. DXリテラシー向上のための情報共有・情報発信として、DXリテラシー向上対策部会通信を計5回発行した。

配信先：DX推進協議会メンバーおよび県内各市町村

発行実績：

① Vol.1 (令和4年8月22日発行)

- ・令和4年度活動計画
- ・DX化事例紹介（市原市 母子手帳）
- ・セキュリティ事故解説（USBメモリ紛失事件）

② Vol.2 (令和4年10月14日発行)

- ・第1回共同研究会活動報告
- ・デジタル庁および研究会事前アンケート結果報告
- ・DX化事例紹介（佐原 いろはカルタ）
- ・セキュリティ事故解説（ランサムウェア攻撃）
- ・ユニバーサルデザイン第1回

- ③ Vol.3（令和4年12月14日発行）
 - ・第2回共同研究会活動報告
 - ・DX化事例紹介（DX化阻害要因）
 - ・セキュリティ事故解説（Web会議セキュリティ）
 - ・ユニバーサルデザイン第2回
- ④ Vol.4（令和5年2月28日発行）
 - ・第3回共同研究会活動報告
 - ・DX化事例紹介（自治体テレワーク）
 - ・セキュリティ事故解説（脆弱性対応ガイドライン）
 - ・ユニバーサルデザイン最終回
- ⑤ Vol.5（令和5年3月22日発行）
 - ・令和4年度活動総括
 - ・DX化事例紹介（自治体DXホームページ）
 - ・セキュリティ事故解説（攻撃型ランサムウェア）
 - ・令和5年度活動方針（案）

【自己評価】

DXリテラシ向上対策部会の活動の柱である共同研究会の成果と次回予定を伝え、千葉県全体で共有できるようにするとともに、DX化事例やセキュリティの話題、そしてスマートフォン時代のユニバーサルデザインについてと、複数の切り口での情報提供が出来た。

なお、昨年度まで実施してきた「ITリテラシを高めよう！」のメルマガ記事と合わせてサイト掲載も継続しており、京都府木津川市様より職員教育に活用したいとの申し入れも入った。

活動成果や事例紹介などを行う部会通信と、これまでの成果のサイト掲載は、継続する方向としたい。

(2) データ活用部会

- ・ 設 置 平成31年1月21日
- ・ 代表者 Code for NAGAREYAMA
- ・ 参加者 Code for Chiba、Code for Matsudo、シビックテックもばら、Team URA-CIMA、Ccode for Chiba

- ・ 目 的 データ活用部会は、データ利活用の推進を目的とし、市民に広くデータ利活用の可能性を実感してもらうために県内をフィールドとする多様な主体、市民が参加できる講座やイベントの開催、データ活用を自ら実践するプラットフォームの作成等を行う。

- ・ 活動報告
 1. 開催実績と成果
 - DX ミートアップ (2022年10月2日開催)
成果：市民活動、自治体などでのDX取り組み事例などの紹介などを行う交流会を開催。県のDX推進戦略について市民の意見を聞き対話をする機会ができた。
 - 職員向けオープンデータ研修 (2023年1月3日開催)
基礎自治体職員向けにオープンデータ利活用を推進として、下山 紗代子氏より「海外動向を踏まえたデータスペース等の整備について」東 健二郎氏より「OECD Public Governance Reviewより」についてオンラインで講義いただいた。当日は参加者とも海外の動向を個別に話し合うことができた。
<https://youtu.be/MlZXkSSqY94>
 - オンライン合意形成プラットフォーム勉強会(2023年3月21日開催)
成果：千葉県印西市にて実施。オンラインでの合意形成プラットフォームを導入する背景などDX推進が抱える合意形成の背景から導入先進事例勉強会の開催。動画収録と現地にて市長共有会を実施。同時に、ChatGPTについての勉強会も開催し、合意形成における可能性や、課題等についても参加者で意見交換をすることができた。

2. 課題と次年度への取り組み

データ活用部会は、県全体でのDXの取組を活性化することを目的として活動を行っており、行政（県）と市民（県民）との対話の機会を創出することに注力した。対話の機会創出において、1)同じ深度の知識の習得、2)心理的安全を確保した上での交流の場の設計が必要であると考え、1)については職員向けオープンデータ研修、オンライン合意形成プラットフォーム勉強会として行政、市民ともに知識の習得を計った。2)については、DXミートアップとしてリアルでの開催をし、オンラインでの合意形成を検討するためにプラットフォームに関する勉強会

を開催した。

ウィキペディアタウンに関しては、本年度は別団体主催として開催しデータ部会では主催しなかったため未実施とした。

次年度は、オンライン合意形成プラットフォームに関して、実際の自治体と連携した効果測定等 評価について検討・実施する。また、年度内に ChatGPT に関して検討留意することが増えたことも 課題として捉える必要があると考える。

3 講演会の開催等

(1)「DXセミナー」

日 時 令和4年8月8日(月)午後1時～3時

場 所 オンラインで開催

視聴人数 約100人

内 容

第1部：自治体会員講演

○ 千葉市

市民一人ひとりに合わせたプッシュ型通知サービス

「あなたが使える制度お知らせサービス ～For You～」

ICTを活用した協働のまちづくり「ちばレポ(My City Report)」

講師：千葉市 業務改革推進課 高橋大樹 氏

広報広聴課 永野美幸 氏

○ 市原市

利用者と地域と行政をつなぐデジタルコミュニケーションの実現

講師：市原市 情報政策課 課長 中田直樹 氏

第2部：一般企業会員講演 ※ 市町村、教育機関、NPOのみ対象

○ 日本電気株式会社

スマートシティで実現する「地域らしいまちづくり」

講師：日本電気株式会社

スマートシティ事業推進部門

スマートシティスペシャリスト 西岡満代 氏

○ 株式会社日立製作所

自治体を中心としたスマートシティに関する日立の取組みのご紹介

講師：株式会社日立製作所

デジタルシステム&サービス営業統括本部

公共システム営業統括本部 第四営業本部

地域ビジネス推進センタソリューション営業グループ

部長代理 小田 浩嗣 氏

(2)「DXフォーラム」

日 時 令和4年11月15日(火) 午後2時30分～4時30分

場 所 千葉銀行本店 3階 大ホール (web配信あり)

視聴人数 約260人 (内 オンライン参加約150人)

内 容

(1) 基調講演「デジタル田園都市国家インフラ整備計画について」

講師：総務省

総合通信基盤局 事業政策課 ブロードバンド整備推進室
課長補佐 尾崎 翔一 氏

(2) 講演「デジタルインフラのすゝめ」

講師：東日本電信電話株式会社

千葉支店 副支店長 齊藤 公明 氏

(3) 講演「社会課題の解決を支える富士通の Computing as a Service」

講師：富士通株式会社

Uvance Core Technology 本部 CaaS Strategy Office
HPC サービス開発部 部長 井上 晃 氏

(3)「自治体DX推進に係る提案会」

日 時 令和4年9月22日14時～、29日13時～

場 所 オンラインで開催

参加団体 15団体 (市町村12団体 ベンダー3団体)

<市町村>

浦安市、勝浦市、横芝光町、八千代市、銚子市、芝山町、館山市、酒々井町、
鋸南町、木更津市、いすみ市、香取市

<ベンダー>

NTT東日本、日立製作所、NEC

内 容 AI・RPA、BPR 等

4 協議会ホームページの運営

会員情報、イベント・セミナー等にあわせて適宜更新

5 参考資料の収集と配付

随時、総務省等からの競争的資金の公募情報やお知らせ、IT関連団体等のイベントの案内を実施。

議案 3 令和4年度収支決算の承認について

令和4年度収支決算について、次のとおり承認を求める。

千葉県DX推進協議会 令和4年度収支決算書

(収入の部)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	摘要
	円	円	円	
負担金	494,100	494,100	0	県 16,200円 市町村・企業 8,100円×59 計60団体
雑収入	16,004	4	△ 16,000	預金利息
前期繰越金	428,054	428,054	0	
合計	938,158	922,158	△ 16,000	

(支出の部)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	摘要
	円	円	円	
会議費	385,200	96,025	289,175	ちばDXフォーラムの開催に係る費用負担 柘角印(千葉県DX推進協議会会長印)
講演関係費	71,000	0	71,000	
事務局費	160,322	161,204	△ 882	Webサーバ・システム利用料、振込手数料、
企画活動費	265,000	223,000	42,000	部会助成費(2部会)
予備費	56,636	0	56,636	
合計	938,158	480,229	457,929	

収入総額 922,158

支出総額 480,229

(差引) 次期繰越金 441,929

監 査 報 告 書

規約第6条第3項の規定により、令和4年度会計について監査をいたしました。

その結果については、適正なものと認めます。

令和5年6月14日

千葉県DX推進協議会

監 事

旭市 企画政策課長

柴 栄男

千葉県DX推進協議会

監 事

芝山町 総務課長

井上 政貴

議案 4 令和5年度事業計画の決定について

令和5年度事業計画について、次のとおり決定を求める。

令和5年度事業計画

本県の産・学・官・民が協力連携し、DXを推進することにより、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現及び住民福祉の向上に寄与することを目的として、以下の事業を行う。

1 総会等の開催

(1) 通常総会

- ・ 役員を選任の承認
- ・ 令和4年度事業報告・決算の承認
- ・ 令和5年度事業計画・予算案の決定

(2) 幹事会

- ・ 協議会の業務の運営に関する事項の企画
- ・ 部会の設置、入会の承認、協議会ホームページの運営 等

2 部会活動

(1) 既存部会の活動支援

(2) 新規部会の立ち上げ支援

3 ワーキンググループ活動

- ・ 地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた、より幅広い活動を実施予定。
(ワーキンググループの方針に係る幹事会を実施予定)

4 講演会等の開催

(1) 「ちばDXセミナー」の開催

※ セミナーに先立ち、協議会の活動内容に係る意見交換を実施。

(2) (仮称)「デジタルセミナー2023in千葉」の開催(10月～11月)

(関東総合通信局と共催)

(3) 「ちばDXフォーラム」の開催

((公社)千葉県情報サービス産業協会と共催)

(4) 自治体DX推進に係る提案会

5 企画・活動事業

(1) DX推進に必要な調査研究事業

(2) その他協議会の目的を達成するための事業

6 協議会ホームページの運営

7 その他

会員の参考となる関係資料の収集と配付(随時)

議案5 令和5年度収支予算の決定について

令和5年度収支予算について、次のとおり決定を求める。

令和5年度収支予算(案)

【収入の部】

科目	予算額	前年度 予算額	増減	摘 要
	円	円	円	
負担金	558,000	494,100	63,900	県18,000円、 市町村9,000円×38 民間企業9,000円×22
雑収入	25,004	16,004	9,000	情報通信月間行事援助金・預金利息
前期繰越金	441,929	428,054	13,875	
合計	1,024,933	938,158	86,775	

【支出の部】

科目	予算額	前年度 予算額	増減	摘 要
	円	円	円	
会議費	385,200	385,200	0	会場費利用費等
講演関係費	71,000	71,000	0	外部講師謝礼、交通経費等
事務局費	260,000	160,322	99,678	協議会Webサーバ・システム利用料、https化、ドメイン取得 振込手数料等
企画活動費	299,704	265,000	34,704	部会活動助成費(2部会)
雑費・予備費	9,029	56,636	△ 47,607	
合計	1,024,933	938,158	86,775	

報告 1 幹事の委嘱について

令和5年度千葉県DX推進協議会 幹事

役職	所属	職	氏名
幹事長	千葉県総務部デジタル改革推進局デジタル戦略課	課長	斎藤 栄一
幹事	多古町企画政策課	課長	木内 雅巳
幹事	いすみ市総務課	課長	大家 弘久
幹事	習志野市情報政策課	課長	早川 誠貴
幹事	船橋市デジタル行政推進課	課長	齊藤 武志
幹事	成田市行政管理課	課長	秋野 友成
幹事	山武市企画政策課	課長	内山 晴夫
幹事	南房総市管財契約課	課長	畠山 義則
幹事	公益社団法人千葉県情報サービス産業協会	事業企画部会長	荒川 典彦
幹事	城西国際大学	学長補佐	袁 福之
幹事	千葉大学情報戦略機構	准教授	小室 信喜
幹事	富士通Japan株式会社千葉支社第一ビジネス部	シニアマネージャー	岩城 信行
幹事	東日本電信電話株式会社千葉支店第二ビジネスイノベーション部 バリュークリエイイトグループ	担当課長	藤沼 和也
幹事	協同組合シー・ソフトウェア	代表理事	谷尾 薫

報告2 会員の入退会について

<入会>

	団体名
1	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
2	KDDI 株式会社
3	Code for INZAI
4	Code for Kashiwa

<退会>

	団体名
1	株式会社パクチャー
2	特定非営利活動法人Code for Chiba